

# ***ISFJ* Inter-university Seminar for the Future of Japan**

## **ISFJ2020 政策フォーラム 活動報告書**

文責：八木 菜々子

### **【日時】**

2020年12月19日(土)・20日(日)

### **【会場】**

19日：zoom(新型コロナウイルス感染症により)

20日：zoom(新型コロナウイルス感染症により)

### **【参加】**

20大学23分科会93チーム

### **【概要】**

政策フォーラムは二日間に渡り、

- ・全国の学生が立案した政策を社会に向けて広く深く発信していくこと
- ・政策や社会に対して意識の高い学生が一同に会し、問題についての知識・考え方を共有すること

の2点を目的として開催されました。

### **【企画内容】**

・1日目となる研究会発表会では、問題意識の近いテーマを扱った研究班を23の分科会に分け、オンライン上にてパワーポイントを用いた発表を行いました。プレゼンテーションは事前に提出された最終論文にのっとり、各研究会の半年の研究の成果を披露しました。

・2日目は、一次論文審査・二次論文審査を通過した論文を、さらに特別論文審査員会議により精査し、その中でも特に優れた上位2本の研究班が決勝プレゼンテーションを行う事により、優秀政策提言賞と最優秀政策提言賞を決定致しました。また、1日目の分科会発表で高い評価を得た研究会は分科会賞を、また特別論文審査会議によって選出された上位2論文以外の論文3本に優秀賞が授与されました。

## 【責任者総評】

### ・1日目

本年度は、新型コロナウイルスの影響を受けまして、オンライン(zoom)でイベントを開催致しました。ISFJ 初のオンラインでの取り組みだったこともあり、様々なトラブルが生じることを想定しリハーサルを重ねて参りましたが、大きなトラブルが起こることはなく、無事に終えることができました。これもひとえに一次審査を引き受けて下さった審査員の方々、多くのコメンテーターの方々、参加者の皆さまにご協力をいただきましたおかげでございます。また、オンラインということもあり、遠方の専門家の方々にもコメンテーターとしてご協力いただくことができ、より多角的な視点から学生の論文に対してご意見をいただき、学生たちにとってさらなる成長の機会になったのではないかと思います。しかし、今年度は運営委員で直接集まる機会が無かったため、組織内でうまく情報共有をすることができず、運営委員数名に負担をかけすぎたといった点も散見されました。運営委員に所属している以上、仕事の共有、最低限の仕事は行うべきです。こちらにつきましては本年度の反省点であり、今後はより一層、運営委員が一丸となり、参加者にとって実りあるイベントにすべく取り組んで参りたいと思います。

### ・2日目

本年度は2日目もオンラインにて開催致しました。松下政経塾や経済産業省の方々を始め、コメンテーターの皆様、特別審査員の皆様のご協力もあり、大きなトラブルはなく決勝プレゼンテーションを行うことができました。本年度は慶応義塾大学土居研究会が最優秀政策提言賞を受賞致しました。今年はこのような社会情勢のために、イベントだけでなく運営会議につきましても常にオンラインで行っていました。やりにくさを感じることもありましたが、移動コストの削減など、多くのメリットを発見することができました。現時点では来年度以降の実施形式は決定しておりませんが、本年度の経験を踏まえて、来年度以降のオンラインでのイベント開催も検討したいと考えております。

【受賞論文一覧】

● 最優秀政策提言賞

社会保障②分科会 慶應義塾大学 土居研究会 宮治班  
「個人請負業主の社会保険制度構築」

● 優秀政策提言賞

環境防災エネルギー②分科会 関西学院大学 西立野研究会 小林班  
「住宅用太陽光発電の普及を目指してー地方自治体による補助金制度の有効性ー」

● 優秀賞

都市・交通分科会 大阪大学 赤井研究会 櫻井班  
「貨物輸送におけるモーダルシフトの促進」

医療介護①分科会 慶應義塾大学 山田研究会 小竹森班  
「介護職員の早期離職率低下のために～介護職員処遇改善加算に着目して～」

労働雇用①分科会 大阪大学 山内研究会 志水班  
「テレワーク定着の要因分析～ポストコロナに向けた課題～」

● 分科会賞

財政分科会 慶應義塾大学 土居研究会 竹増班  
「新型コロナウイルス感染収束後の経済政策について」

金融分科会 日本大学 鶴田研究会 吉川班  
「農業金融市場の正常化～耕作放棄地問題の解決に向けて～」

行政分科会 大阪大学 山内研究会 エルデムビレグ班  
「高齢者の万引きに関する実証分析」

労働雇用①分科会 明治大学 千田研究会 波連班  
「日常的なテレワークを目指して」

労働雇用②分科会 慶應義塾大学 山田研究会 柳澤研究会  
「母子世帯の母親の就業形態の転換が賃金率・育児家事時間に与える影響分析」

労働雇用③分科会 熊本県立大学 本田研究会 中川班  
「被災地『雇用』の復興－失業問題解消に向けた支援体制の構築－」

労働雇用④分科会 関西学院大学 亀田研究会 福井班  
「自己啓発による正規雇用化を目指して～不本意非正規雇用労働者に対する効果検証～」

経済産業分科会 慶應義塾大学 田邊研究会 検校班  
「企業版ふるさと納税の市場規模拡大を目指して」

国際・国際経済分科会 関西学院大学 西立野研究会 東井班  
「途上国の AFT 支援による貿易輸出額への効果」

国内産業分科会 慶應義塾大学 田邊研究会 川村班  
「安全で便利なフードデリバリープラットフォームを目指して  
フードデリバリープラットフォームがもたらす便益と問題」

社会保障①分科会 慶應義塾大学 山田研究会 崎田班  
「雇用保険は十分に機能しているか  
－非正規雇用における雇用保険の現状と今後求められる政策－」

社会保障②分科会 慶應義塾大学 山田研究会 改田班  
「多様な働き方に即した厚生年金適用拡大を目指して」

地方創生①分科会 熊本県立大学 本田研究会 江口班  
「Place-based policy による持続可能な地域の実現  
メッシュデータに基づく政策評価と改善の提案」

地方創生②分科会 創価大学 金澤研究会 東口班  
「地方創生から見る最低賃金～人口移動と最低賃金額の関係について～」

観光①分科会 慶應義塾大学 田邊研究会 池上班  
「観光発展と住民生活の両立を目指して  
～ツーリズムジェントリフィケーションの視点から～」

観光②分科会 慶應義塾大学 田邊研究会 仲上班  
「Free Wi-Fi が訪日外国人に及ぼす影響を用いて自治体活性化を目指す」

都市・交通分科会 関西学院大学 西立野研究会 木村班  
「ディーゼル車運行規制は大気汚染を改善させたのか」

環境防災エネルギー①分科会 東北学院大学 倉田研究会 佐藤班  
「食品関連事業における食品ロス削減について」

環境防災エネルギー②分科会 熊本県立大学 本田研究会 佐藤班  
「災害大国日本における事業の早期復旧  
ー事業継続計画の普及と改善による企業の意識改革ー」

医療介護①分科会 大阪経済大学 岡島・森本研究会 南中班  
「睡眠の経済分析～労働生産性の向上を目指して～」

医療介護②分科会 慶應義塾大学 土居研究会 稲見班  
「子どもの医療費助成の検証」

教育①分科会 明治学院大学 西村研究会 宮下班  
「子どもの貧困と教育格差」

教育②分科会 同志社大学 三好研究会 高田班  
「社会的流動性を促進する教育事業の提案  
～「ときめき」を創造する放課後教育の設立に向けて～」